

2012年度
関西学院大学ロースクール
B日程

一般入試（法学既修者）

商 法 問 題

○開始の指示があるまで内容を見てはいけません。

【商 法 問 題】

A株式会社（以下、A会社）は西宮市および宝塚市で住宅販売業を展開している。取締役はB、C、D 3名の取締役会設置会社であり、Bが代表権のある取締役である。監査役にはEが就任している。Bは、これまでA会社が開拓した顧客名簿や販売方法を会社の承諾なしに利用しながら、宝塚市で同じ住宅販売業を個人で始めたが、A会社はそのことですでに5千万円の損害を被っている。Bの営業行為をこのまま許しておけば、A会社に回復出来ないような損害が発生する恐れがあり、何とかしてBのこの行為を止めさせる必要がある。しかし、取締役C・DはBには頭が上がりず、Bの行為を止めさせることができない。監査役EおよびA会社の株主Fは、どのような会社法上の根拠・方法をもって、Bの行為を止めさせ、また会社が被った損害の賠償をBに求めることができるか。